

Be Positive...!

インターンの つながる通信

発行

2010年4月1日

From...6期生



* 私たちの2か月間のインターンシップ活動…

こんなことしました!

食育について調べました!!

小学校での給食の食べ残しが多い!
パンだけで1日300kgも!!
(食べ残すと必要な栄養が摂取できないのでは…)



1日の残菜量はこんなに!
(^_^)

私たちは給食が出来てから
残飯が肥料になるまでの過程を
見学してきました!

- 《作る》給食センターで調理くずが…
- 《食べる》小学校で食べ残しが…
- リサイクルプラザで肥料に!

残飯は工夫次第で減らせる!!

ニートについての勉強会を開きました(^-^)!!



3月18日に NPO 法人ニュースタートさんと豊中市労働政策チームの方をお呼びして、**ニートの勉強会**を開きました^^!
勉強会では、講演をして頂いた後グループディスカッションをして各テーブルで今後のニート対策について、行政に何を求めるのかを考えました。

参加者の感想…(^o^)

- ・ニートを減らすのは難しい問題だと思う。解決策はあるのか? ・働く意思のあるニートへの理解が大事では?
- ・まずはニートに関する正しい知識を深めるべきだと思う。

インターンで感じたこと一つのテーマに関して多くの見方があり、正論一つではないということです。多くの意見を聞くことで違った角度から見ることができますが、人間はたくさん正論がある中で取捨選択しないといけないので組織のトップの人は責任感がないと務まらないと思いました。本会議を傍聴していたら、市長より職員のほうが質問に答える回数が多かったので改めて行政をしてるのは職員だと思いました。

関西大学2回生
中西 浩二



【ゆでがえるの理論】を知っているでしょうか？カエルは、いきなり熱いお湯に入れられるとビックリして飛び上がりますが、ぬるいお湯につけられてだんだん熱くしていくと、熱くなっていることに気づかず、やがてゆでがえってしまうのです。政治も同じです。公務員が勤務中に寝ていることを、一体何人の人が知っているでしょうか。このままでは、私たちが払っている税金がどんどん、寝ている人の給料につぎこまれていくかもしれません。私は、ゆでがえるにならないために、政治にアンテナを張っていたいと思います。

関西学院大学2回生
森下 愛



インターンを通して感じたこと

これから社会に出るうえで、今の自分に足りないものを探すために始めたインターンシップ。神原議員と一緒に頑張ることができる仲間にも出会え、充実した春休みを過ごすことができました。様々な人との出会いの中で、議員さんの知識の豊富さとトーク力には憧れを抱き、私の中では一つの物事に対して様々な角度から考察できる能力を持つこと「トーク力をつけること」が課題となりました。有限な時間の中で課題を意識して行動して生きたいと感じました。

関西大学2回生
小野 嵩明



春休み、貴重な大学生活で何か手に入れたい、今しか出来ないことをしたい、という気持ちでこのインターンシップへの参加を決めました。テレビで見かけることのない市議会議員の仕事は、私が想像していたよりもすごくハードでとてもびっくりしました。この活動を通じてたくさんの人と出逢い、色んな考え方を知って、自分では気付かなかったことも知ることが出来ました。

関西大学1回生
島田 裕子



この2か月間で、ただぼーっとしているだけの春休みではする事の出来なかった貴重な体験がたくさん出来ました。かんばら議員ありがとうございました！

